



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第133号

- 発行 北海道幌延町議会
- 編集 議会報編集委員会
- 電話 01632-5-1111
- FAX 01632-5-2971

主な内容

一般質問	9~11
第1回幌延町議会臨時会(抜粋)	11
議会の動き	11
第2回幌延町議会定例会(抜粋)	12
令和6年度予算審査特別委員会(抜粋)	12~14
まちづくり常任委員会(抜粋)	14~16
議会の用語	16
編集後記	16



4氏が質問

一般質問 第1回定例会(3月11日)

地域の課題をとらえて

- 高橋 秀明
- 深澤 幸博
- 植村 敦志
- 佐藤 忠

◎コロナ禍が明けた今こそ本腰を入れてIT関連や製造業などに特化した企業誘致に取り組み考えはないか。

また深地層研究センター関連施設の誘致も夢のある施策だと思う。

企業誘致を実現することにより製品出荷額の増加や人口増、ふるさと納税の増大にもつながる。

▶**町長** 企業誘致は幌延町に活力とにぎわいを作る大切な要素であるという認識のもと、企業誘致に向けた情報発信に努める。

支援制度については、商業者向けの各種補助制度や企業立地促進奨励制度などにより対応できるが、引き続き有益な情報を提供し企業の立地推進をしていく。

◎幌延町には企業立地がほとんどなく、深地層研究センター関連施設についても原子力機構に遠慮があるの

では。

▶**町長** ヤマト運輸のターミナルが出来たのも企業誘致の一つ。

深地層の研究では国際プロジェクトが幌延町で開催されるのが決まって、世界的なレベルで研究が進められることも誘致の捉え方と思う。

各地で開催される企業誘致セミナーに今後率先して参加し、企業と会話していく。

◎深地層研究センターで500メートル目指して掘っているが研究終了後、幌延町の人口減がまともに襲ってくる。そうならないように企業立地に重点的に取り組んでいきたい。



高橋 秀明

・幌延町における企業誘致について